

クラシックとピアソラの 交差点

～ピアニストとヴァイオリニスト パリでの出会い～

ピアノ 秦はるひ ヴァイオリン 小澤真智子



曲目 ヴェートーベン : ヴァイオリンソナタ 第5番「春」へ長調 Op.24
ピアソラ : ブエノスアイレスの四季
: オブリビオン : リベルタンゴ 他

2025年4月15日(火) 19時開演

原宿アコスタジオ

○チケット 4000円 全自由席

○チケットお申込み : MOミュージック
tel 090-4838-9716

○主催・連絡先
MOミュージック tel 090-4838-9716

原宿アコスタジオ

渋谷区神宮前1-23-27

赤星ビルBF

Tel 03-3408-4541



出演者プロフィール

秦 はるひ

芸術大学付属音楽高等学校を経て、同大学、同大学院を修了。

在学中より邦人作品初演を盛んに行う。

1978年、フランス パリ郊外のサン・ジェルマン・アン・レイ市におけるドビュッシー国際コンクール第一位を受賞。

ソロを中心にオーケストラとの共演、室内楽の演奏会も多く、バッハから現代作品まで幅広いレパートリーを持つ。

鮫島有美子、チェロの藤原真理などの CD 製作に共演、演奏会では共演者としても深い信頼を得ている。

教育活動も大学院卒業と同時に東京藝術大学講師となり、2013年3月まで勤め、現在も後進の指導にあたっている。門下からは国際コンクール入賞者を多数輩出している。

近年では海外での活動も増え、パリ、トリノ、ソウルなどでリサイタルのほか、2006年より毎春、パリにてアンリ・バルダ氏、アンヌ・ケフェレック氏と共にマスタークラスを行っている。

CDは、ソロアルバム「バッハ頌」「細やかな記憶」「HARUHI HATA RECITAL」フォンテックがリリースされている。モスクワにおけるスクリャーピン国際ピアノコンクール(モスクワ)、イル・ドゥ・フランス国際ピアノ コンクール(パリ)など国際コンクールの審査にもあたる。

井口秋子氏、安川加寿子氏、横井和子氏に師事。



小澤真智子

●東京芸術大学器楽部ヴァイオリン卒業

ロンドン・ギルドホール音楽院、ニューヨーク・ジュリアード音楽院にて修士号取得。

●メキシコ・シナロア州立交響楽団第一コンサートマスターとしてメキシコで活躍。

●自身のアルゼンチン・タンゴ・グループである「アーバン・タンゴ・トリオ」

を結成。アルゼンチンタンゴの音楽を世界各地で幅広く演奏する。

●米ワシントン DC の S&R 財団のアーティスト・イン・レジデンスとして、DC 拠点に活躍。

●マレーシア・クアラルンプールのインキー・フェスティバル・オーケストラに

ソロ・コンサートマスターとして招聘される。

ベートーベンの第九交響曲と、荘厳ミサ曲を演奏。

●NY の女性起業家支援プログラムにより、パイオリンメソッドの音楽院ができる

●フランス国より4年間の artist ビザを支給される。

●現在は、ニューヨーク・パリを拠点に演奏と教育活動の両分野で活躍。

次世代にヴァイオリンの素晴らしさを伝えるべく、情熱的に活動を展開。

●米ヤマハアーティストとして、ヤマハのエレキバイオリン YEV-104を使用。

